

年頭にあたって

高浜市長 吉岡 初 浩



新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年8月の市長選挙におきましては、市民各位より力強いご支援を賜り、引き続き、市長として今後4年間の市政を任せていただくこととなり、改めて身の引き締まる思いです。

さて、本市は、今年で市制施行48周年を迎え、人口も4万8千人を超える規模となりました。時代の変遷とともに新たに発生する諸課題に対しては、積極果敢に立ち向かい、この高浜市を未来へとつなぐため、市政運営にあたってまいりました。

とりわけ、喫緊かつ最も重要な課題と位置付け、全国に先んじて取り組んできた公共施設の更新においては、今後とも真正面からしっかりと推し進めていくとともに、未来へ向けての投資として、次に掲げる政策を進めてまいります。

まずは、整備が進む豊田町に続く工業用地の創出、民間企業の設備投資の促進や雇用機会の拡大など、産業振興を通じて持てる資源を最大限に活用し、新たな財源の確保に取り組んでまいります。

また、子どもたちが夢と希望を持ち、未来に力強く羽ばたくことのできる環境を整えるため、12年間の学びや育ちをつなげるという目標に向けて、これまで以上に教育政策の充実強化を図り、教育を地域全体で包み込んで顔が見える地域づくりの実現を図るとともに、プログラミングや英語教育などにも高浜らしい取組みを進めてまいります。

このほか、安全で安心なまちの実現に向けて、地域や企業と連携して防犯・防災力の強化を図るとともに、誰もが、その人らしく、いつも笑顔でいられるよう、福祉・医療施策として、相談支援体制の充実と生涯現役のまちづくり、地域包括ケアシステムの構築を進めてまいります。

今後とも、将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向け、未来に向けた不断の取組みを決して止めることなく、この高浜市をしっかりと次世代につないでまいります。

おわりに、新春の門出にあたり、市民の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。